

ごみ減量 リサイクルだより

編集・発行：環境対策課 ごみ減量推進課
住 所：〒185-0013 国分寺市西恋ヶ窪4-9-8
TEL：(042)300-5300(環境対策課)
(042)300-5303(ごみ減量推進課)
FAX：(042)326-4410

平成29年10月15日号特集号

ごみ・資源物の処理状況をお知らせします

環境対策課 ☎(042)300-5300

ごみ・資源物の収集量の推移

平成28年度のごみ・資源物の排出量は、市全体で27,621tになりました。市民の皆さんのご協力により、前年度と比較すると約1.0% (289t) 減少しました。1人1日当たりのごみ・資源物量は、628.0gグラムとなり、多摩26市中3位となりました。これは、日頃の市民の皆様の分別意識の効果が表れている結果だと思われまます。

今後とも市民の皆様には、更なるごみの分別と減量にご協力をお願いします。

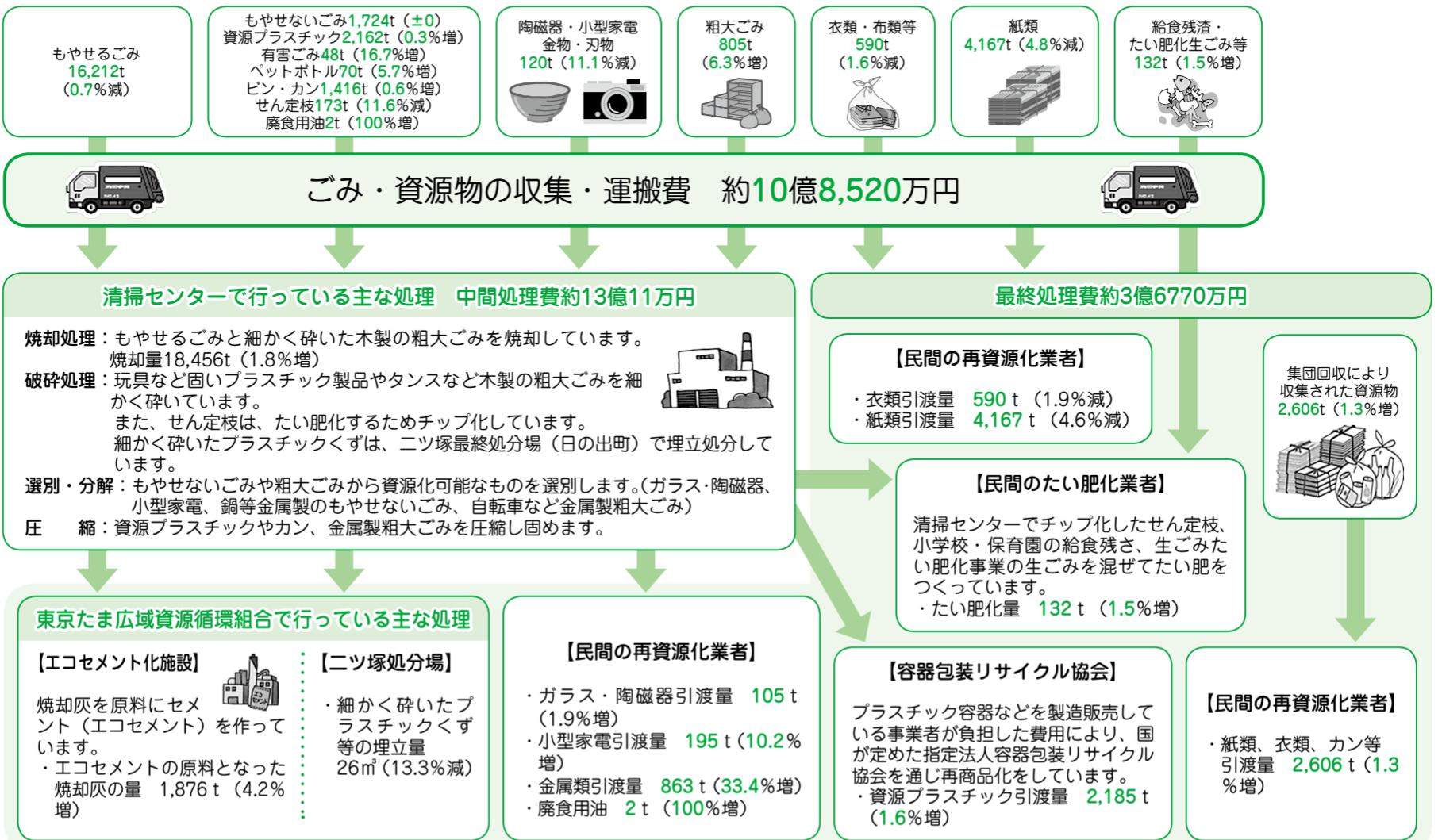
平成28年度のごみ・資源物の流れと処理費用 ()内は27年度比

ごみ・資源物量 **27,621t (1.0%減)**

1人1日 **628.0g (1.2%減)**

ごみ処理経費 **約27億5,301万円**

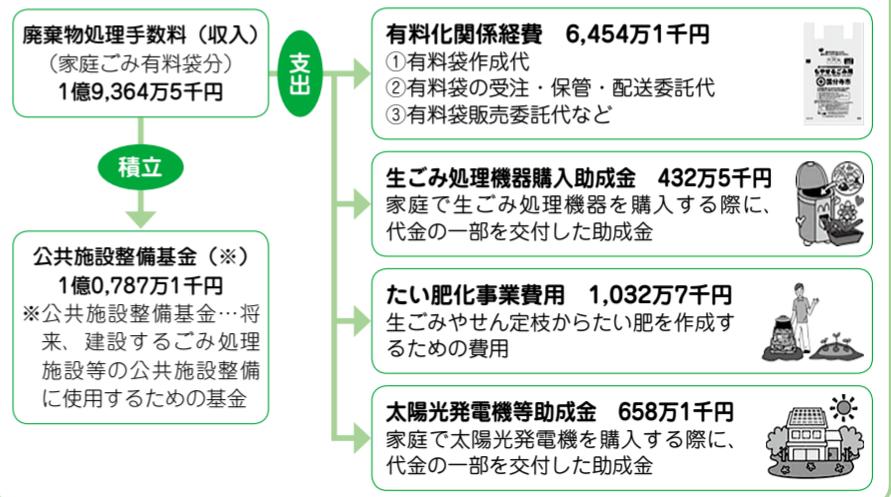
ごみ処理経費 **約22,708円/人**



品目別ごみ処理経費

もやせるごみ(1kg) 106円 1kg=炊いたお米 約7合分	もやせないごみ(1kg) 124円 1kg=DVD-R 約50枚分の重さ	紙・衣類(1kg) 34円 1kg=A4用紙250枚、または大人用トレーナー2枚を束ねた重さ
ビン(1kg) 111円 1kg=ビール瓶(中) 約2本の重さ	カン(1kg) 144円 1kg=500mlのアルミ缶50個の重さ	ペットボトル(1kg) 283円 1kg=2ℓ用ペットボトル約17本の重さ

平成28年度の家ごみ有料化に伴う処理手数料収入の使い道



ごみや資源物は収集日の朝8時30分までにお出してください

10月は「3R推進月間」です

国は、10月を「3R推進月間」として、普及啓発活動を強化しています。

皆さんも、もう一度、身近なところから「3R」を実践してみませんか！



3Rを実践していくために、市ではアクションプラン（平成28～30年度）の中でごみの減量・資源化目標を設定し、みなさんのご協力とともに、ごみの減量化・資源化を目指していきます。

※アクションプラン（ごみ減量化・資源化行動実施計画）は、市ホームページに掲載されています

<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shisei/houshin/gomi/1003267.html>

アクションプラン（ごみ減量化・資源化行動実施計画 達成状況）

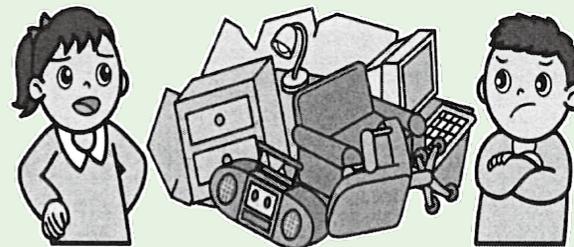
(t)

区分	平成27年度	平成28年度	平成30年度	目標達成まで、どれくらい？
	実績値		目標値	
もやせるごみ	16,334	16,212	15,050	1,162 t の減量が必要です。
もやせないごみ	1,724	1,724	1,604	120 t の減量が必要です。
粗大ごみ	740	805	710	95 t の減量が必要です。粗大ごみは増加しています。

1R リデュース ごみの発生を減らそう

○最近では、低価格の家具や布団、自転車などが販売されるようになり、買換えのサイクルが早くなってきています。それに伴い、徐々に粗大ごみの量が増加しています。

市では、粗大ごみとして出された家具などで、傷みの少ないものは修理し、リサイクル家具として販売していますが、他の大部分はごみとして処分しています。ここで、いったん立ち止まり、本当に必要なもの、長く使えるものを買うようにして、できるだけごみを出さない生活を心がけましょう。粗大ごみとして捨てる前のひと手間、ひと工夫で減量につながります。ご協力をお願いします。



2R リユース 繰り返し使おう

○買換えなどで不用になったものは、別のものに作り変えて（リフォーム）使いましょう。

衣類・布類などは切って、掃除用の雑巾にして、そのまま捨てない工夫をしましょう。

また、イベントなどで開催されるフリーマーケットなどを、積極的に利用して、できるだけごみとして出さない工夫をしましょう。

粗大ごみは捨てる前に、リサイクルショップなどを利用する方法もあります。

値段がつかなくても、無料で引き取ってくれる場合があります。



3R リサイクル 資源化しよう

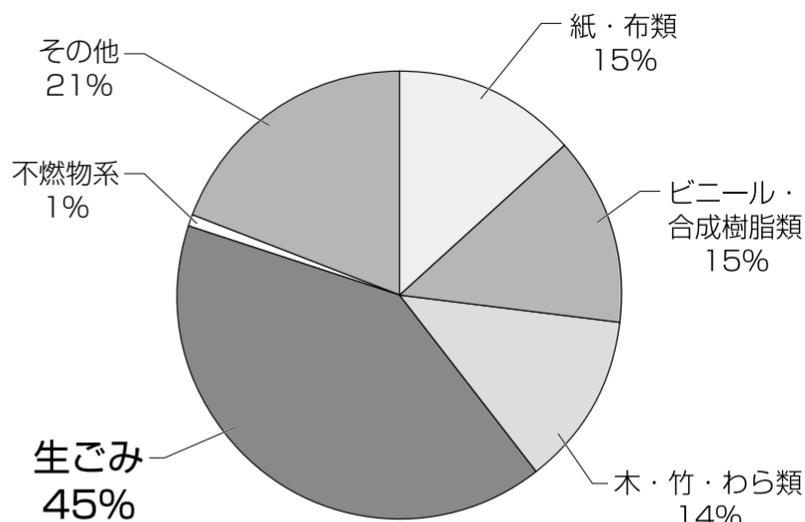
○本・雑誌・その他の紙、新聞・牛乳パック類・資源プラスチック、ダンボール、ビン、缶、ペットボトルは正しく分別して出すことにより、ごみが資源に代わります。紙類は再生紙類、資源プラスチックは再生プラスチック類に、ビン・缶はガラス製品・鉄製品、ペットボトルは作業着やマットなどに再生されています。リサイクルされた商品（再生品）を積極的に使いましょう。



家庭から出るもやせるごみの約半分は、
台所から出る「生ごみ」です。

生ごみをたい肥化すれば、 もやせるごみの有料袋の 大きさが半分ですみます！

もやせるごみの中身



平成28年度組成分析結果

生ごみを家庭で処理しませんか

市では、生ごみの減量のために、家庭用生ごみ処理器「**ごみけしくん**」をあっせんし、購入費の補助をしています。

現在、約260の方が「ごみけしくん」を購入し、自宅でたい肥を作っています。是非、みなさんも、台所から出る生ごみの減量をしましょう。

「ごみけしくん」は非電気式のため環境にやさしい処理器です。1日約5分生ごみを入れてかき混ぜると、約1週間でたい肥になります。生成されるたい肥は、プランターや家庭菜園に利用できます。

ごみけしくんS 価格 14,000円（補助額 11,000円）
幅48cm×高さ51cm×容量55ℓ
四人世帯程度

ごみけしくんミニ 価格 10,000円（補助額 7,000円）
幅33cm×高さ48cm×容量20ℓ
二人世帯程度

その他 市販型の生ごみ処理機器

たい肥を作るタイプ、電気を使って乾燥させるタイプなどがあります。

本体価格 約20,000円～60,000円（家庭用電気式）

補助額

購入金額の2/3を補助

上限額 30,000円

※電気式生ごみ処理機の乾燥生成物を、戸別収集しています。収集した生成物は、たい肥の原料となります。事前の申し込みが必要です。



生ごみたい肥化事業に参加しませんか

「生ごみ」を無料で回収して、業者でたい肥化する事業を行っています。

〈団体での参加〉

現在、10団体（286世帯）の方に、ご参加いただいています。自治会・町内会・集合住宅単位、または、ご近所の6世帯以上でグループを作れば参加できます。（申込必要）

〈個人での参加〉

清掃センター、第二小学校、第四小学校を拠点回収場所として、個人では568世帯の方に、ご参加いただいています。もやせるごみの減量につながります。ぜひ、ご参加ください。（申込必要）

各拠点回収日及び時間

清掃センター 毎週 火、金曜日

時間 午前8時30分から午前10時まで

第二小学校 毎週 火、金曜日

第四小学校 毎週 月、木曜日

時間 午前8時30分から午前11時30分まで

（各拠点とも 祝日、年末年始はお休みです）



ごみ分別アプリをご利用ください！

アプリ利用でわかること

- ごみ・資源物の収集日
- 分別に迷ったときに品目別で検索
- MAP機能で、有料袋等の販売店の場所確認
- ペットボトル・陶磁器等の拠点収集場所確認 など



「国分寺市ごみ」のキーワードでも検索できます。

お問い合わせ

ごみ減量推進課 ☎(042)300-5303

10月16日は「世界食糧デー」です

世界の食料問題を考える日として国連が制定した日、それが毎年10月16日の「世界食糧デー」です。1979年の第20回国際連合食糧農業機関（FAO）総会の決議に基づき、1981年から世界共通の日として制定されました。世界の一人一人が協力しあい、最も重要な基本的人権である「すべての人に食料を」を現実のものにし、世界に広がる栄養不良、飢餓、極度の貧困を解決していくことを目的としています。この機会に、食品消費についてもう一度考えてみませんか。

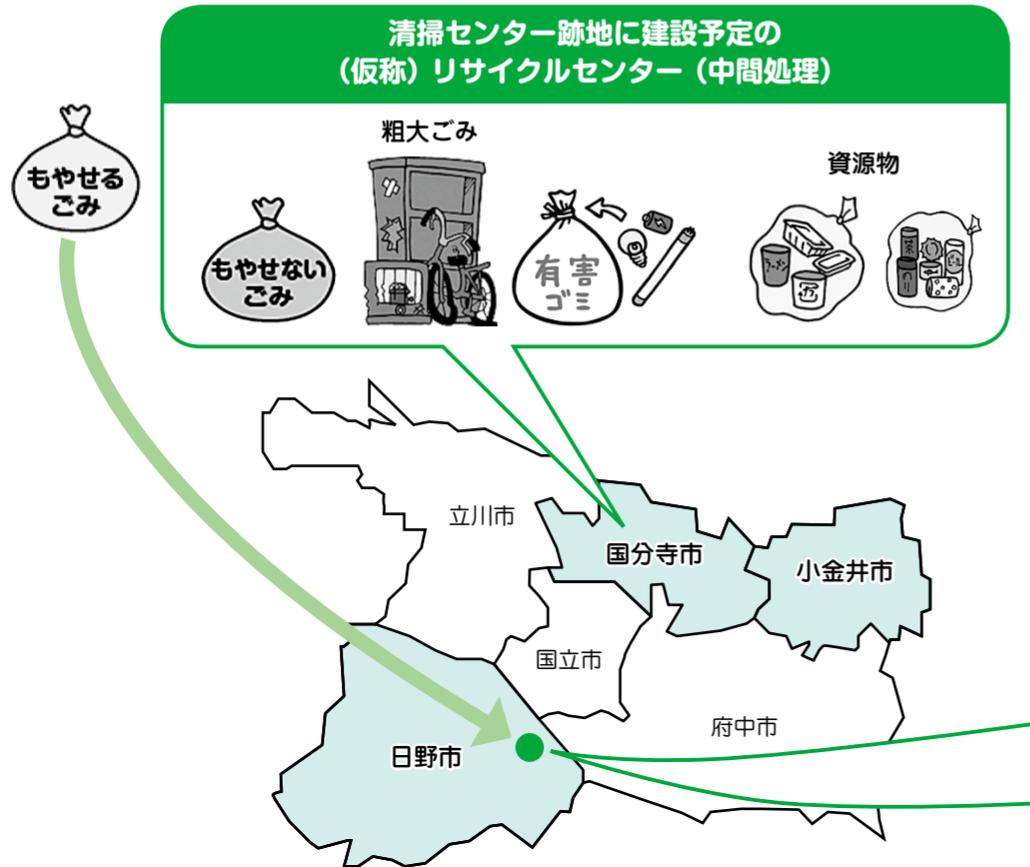
ごみ・資源物処理の今後

【もやせるごみ】

平成32年度以降、日野市、国分寺市、小金井市の「もやせるごみ」は、日野市に建設予定の新可燃ごみ処理施設で中間処理を行います。現在、施設の設置や運営等を行う浅川清流環境組合による建築工事着手に先立つ説明会の開催、また、日野市が中心となり周辺住民の方々との意見交換が続けられています。

【もやせないごみ・粗大ごみ・有害ごみ・資源物】

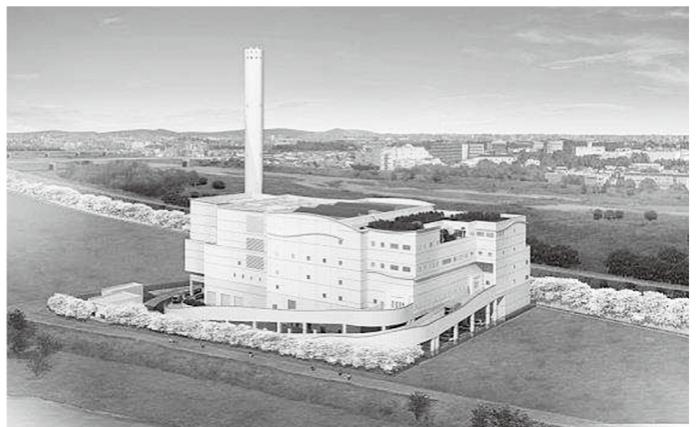
新可燃ごみ処理施設稼働後も「もやせないごみ」、「粗大ごみ」、「有害ごみ」、「資源物」については、引き続き市で中間処理を行う必要があるため、清掃センターを解体し、その跡地に（仮称）リサイクルセンターを設置します。現在、（仮称）リサイクルセンターの設置による影響を予測評価するため生活環境影響調査などを実施しています。



ごみ・資源物の中間処理と再資源化・最終処分は周辺住民の皆さまのご理解とご協力に支えられています

ごみや資源物の中間処理施設や最終処分場は、私たちの生活を維持していくうえで欠かせない施設です。二ツ塚処分場が存在する日の出町や新可燃ごみ処理施設建設予定の日野市の住民の方々をはじめ、また、市内においても清掃センター周辺の西恋ヶ窪地域の方々のご理解とご協力のもと安定処理が可能となります。

各施設周辺の環境負荷軽減のためにも、さらなるごみの分別と減量にご協力をお願いします。



日野市に建設予定の新可燃ごみ処理施設(中間処理)(施設イメージ図)

その他お知らせ

4年生が清掃センターに見学に来ました

市内の小学校4年生10校と早稲田実業学校初等部(4年生)計1,034名が環境学習のため6月から7月にかけて清掃センターに見学に来ました。

子どもたちは市内より集められたごみが処理される工程を映像でみたり、施設の各設備を見学しました。中でもごみを運ぶ大型クレーンの光景を操作室からまじかに見て、そのごみの量に驚いていました。

見学を終えて「もう食べ残しはしない・ものを大切に使う」といったごみを減らすために自分の出来ることを一生懸命考え取り組もうとするといった感想がありました。



事業系一般廃棄物の搬入検査を実施しています。

事業系一般廃棄物(もやせるごみ)を搬入する収集・運搬許可業者の車両を対象に、搬入物をごみピットに投入する前に降ろして検査をしています。分別が不十分であったり、資源物や搬入不適切物があった場合は、持ち帰りの指示や、排出した事業所への指導を行っています。



有害生物対策について



スズメバチの巣及びカラスの巣の撤去など有害生物対策については、環境対策課環境対策係 ☎(042)328-2191へご連絡ください。

相談の多いハクビシン、アライグマ、タヌキ等については、都知事の捕獲許可が必要なため駆除(有料)や相談は、公益財団法人東京都ペストコントロール協会 ☎(03)3254-0014までお願いします。

なお、ヒアリについては、環境対策課環境対策係また、環境省より国民に皆様への正確な情報発信及び不安の解消のため、ヒアリ相談ダイヤルにお問い合わせください。

ヒアリ相談ダイヤル ☎(0570)046-110



畜犬登録について

狂犬病予防法により、犬の登録、注射済票の交付、犬の死亡の届出の受理、犬の所有者の変更の届出の受理、登録及び注射済票の交付手数料の徴収については、環境対策課環境対策係(清掃センター内)で受け付けています。



犬の登録、犬の死亡の届出の受理、犬の所有者の変更の届出に受理については市民課でも受け付けています。なお、犬の死亡の届出はHPから受付できます。